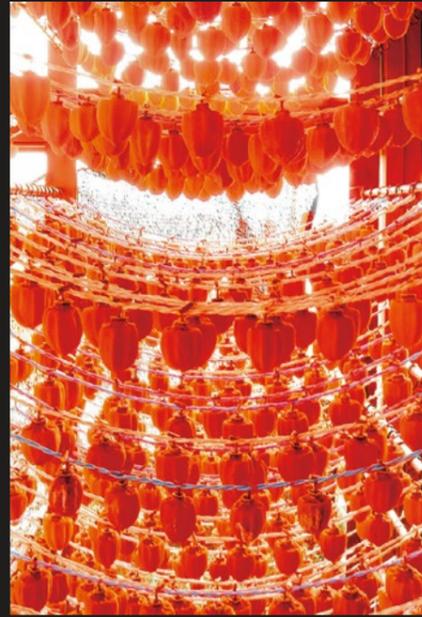




《審査委員長賞》

『どこのお城？』 梅津文子 = 福島市 =
(講評) 青空の空間に白い雲のバランスが良く、水面の映り込みの画面構成が見事。撮影条件も良く、絵はがきにしたいと思わせる作品。



《審査委員長賞》

『あんぼのカーテン』 遠藤豊和 || 福島市 ||
(講評) 国見町の名産「あんぼ柿」をカーテンのように捉えて、新鮮でインパクトのある作品。上下のバランスも良く無駄がない見事な着眼点。食べたくなるような一枚。



《町長賞》

『爽やかな夜明けに目覚める古代ハス』
佐藤正一 || 福島市 ||

(講評) 空のグラデーション、古代ハス、防塁、樹木のバランスがよく見事な画面構成。この条件で撮影するために何回も通われたかと思う。非常に完成度の高い作品。



《福島民友新聞社賞》
『国見町名物国見バーガー!!』
原田真瞳 = 山形県 =



《福島民報社賞》
『来年は弟もつれて来ようネ!』
富田康男 = 福島市 =



《国見郵便局賞》
『突撃』
武田正敏 = 桑折町 =



《福島信用金庫国見支店賞》
『石母田の大イチョウ』
武田幸吉 = 国見町 =



《佳作》『ちょっと一休み』
吉田光江 = 国見町 =



《佳作》『小坂の桃源郷』
歌川敏美 = 福島市 =

第29回国見町フォトコンテスト — 結果発表 — テーマ「私の大好きな国見町」



《まちづくり推進協議会長賞》

『気合いを入れて』 泉田ミチ子 || 福島市 ||

(講評) 「エイエイオー！」のかけ声が聞こえてくる作品。フレーミングも良かった。バックの石垣も人物を引き立てていて、雰囲気伝わってくる作品。

国見の魅力を「この一枚」に。

第29回国見町フォトコンテストは「私の大好きな国見町」をテーマに、総勢51名・122点の応募がありました。

コンテストの審査会は3月7日に行われ、審査委員長の高野真紀子さん(二科会写真部福島支部長)らによる厳正な審査の結果、町長賞に佐藤正一さん(福島市)の作品が選ばれました。

3月19日に行われた表彰式では、清野真紀子審査委員長が、「国見町について、国見町に行ってみよう、と思わせる作品ばかりでした。入賞作品は国見町のPRになるような写真が選ばれました。国見町の魅力はまだまだあると思いますので、ぜひカメラを持って探してほしいです」と講評をされました。

なお、入選作品は次のとおり巡回展示します。

企画調整課総合政策係
☎585-12217

入選作品の展示(予定)

- ・国見町役場
【4月2日(金)～4月11日(金)】
- ・国見郵便局
【4月11日(金)～4月25日(金)】
- ・道の駅国見あつかしの郷
【4月25日(金)～5月12日(月)】
- ・公立藤田総合病院
【5月12日(月)～5月30日(金)】
- ・福島信用金庫国見支店
【5月30日(金)～6月13日(金)】
- ・国見町観月台文化センター
【6月13日(金)～6月27日(金)】
- ・あつかし歴史館
【6月27日(金)～7月31日(金)】